

第6回 しみずふるさとまつり



令和元年（2019年）11月17日（日）、ふれあいの丘スポーツパークで「第6回 しみずふるさとまつり」を開催しました。清水地域にちなんだ参加型イベントが多く盛り込まれたこの日、たくさんの人でにぎわいました。

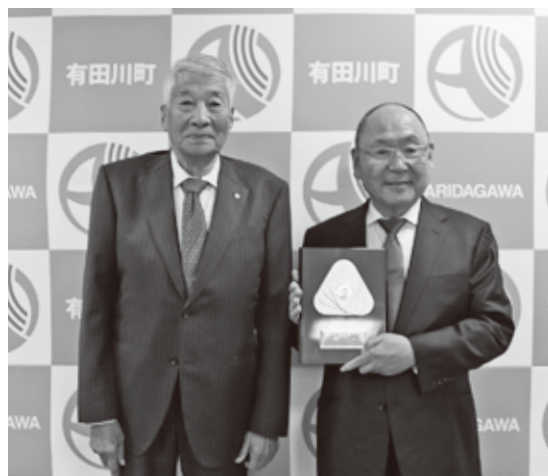
司会とライブパフォーマンスをしてくれたのは、同地域にゆかりのある声優、天ノ崎 稜奈^{あまのさきいづな}さん。透き通るような声やライブステージ中に着物姿から洋服姿に衣装替えをするパフォーマンスなどで観客を魅了しました。

恒例の「STWC 綱引き大会」では、多数のチームが参加し、声援が響く中、汗を流しながら楽しむ姿が見られました。

2019年度 和歌山県農林水産業賞

佐々木 哲夫さん（庄）（写真右）

佐々木さんは和歌山県養鶏協会会長として、新たに会員の経営能力向上のための勉強会を立ち上げるとともに、個別相談に積極的に対応するなど、和歌山県養鶏業のリーダーとして活躍しているほか、えさや飼育環境にこだわり、安心・安全で高品質な卵の提供に努めるなど、養鶏経営のモデル的役割を果たしていることが認められ、受賞されました。



みかんを寄贈しました



食育運動の推進に伴う「地産地消」活動の一環として、農業士会・4Hクラブから丹精込めて作り上げた温州みかんを寄贈しました。将来の有田川町を担う子どもたちが農業への関心を持ち、全国ブランドを誇る当町のみかんに対する理解を深めていただくことを目的とし、毎年実施されています。今年度は令和元年（2019年）11月21日（木）に「温州みかん贈呈式」が行われました。

これらのみかんは町内の保育所、小・中学校の児童・生徒に届けられ、給食などで提供されました。